



国際シンポジウム International Symposium

災害復興政策と都市・地域のレジリエンス

Global Disaster Recovery Policy and Resilient Cities & Regions

日時：2017年11月4日(土曜日) 13:00～18:00

November 4, Saturday, 13:00~18:00

会場：立教大学 太刀川記念館 第1・2会議室

Tachikawa hall, Meeting Room No.1&2

∞ プログラム ∞

総合司会：嚴 成男 (Yan Chengnan, 立教大学経済学部)

13:00~13:10 開会の挨拶 大友 敏明 (Otomo Toshiaki, 立教大学経済研究所長)

13:10~13:50 ● 第一報告「レジリエンス政策にだまされない地域」

山本 大策 (Yamamoto Daisaku, アメリカ・コルゲート大学)

13:50~14:30 ● 第二報告「災害復興における物流とマテリアルハンドリングの役割」

王 群智 (Wang Qunzhi, 中国・西南交通大学)

14:30~15:10 ● 第三報告「タイ大洪水からのレジリエントな復興政策」

佐野 孝治 (Sano Koji, 日本・福島大学)

15:10~15:30 コーヒーブレイク

15:30~16:10 ● 第四報告「中国における環境保護政策が都市発展に及ぼす影響」

朱 哲 (Zhu Zhe, 中国・広東石油化工学院)

16:10~16:50 ● 第五報告「被災地の音楽文化遺産の保護と伝承—大学音楽教育の実践」

楊 禾 (Yang He, 中国・四川大学芸術教育センター)

16:50~17:30 ● 第六報告「避難区域を縮小させる日本の原子力復興政策—マクロバランスの国際比較」

藤本 典嗣 (Fujimoto Noritsugu, 日本・東洋大学)

17:30~17:50 ● 全体討論

17:50~18:00 閉会の挨拶 櫻井 公人 (Sakurai Kimihito, 立教大学経済学部教授)

立教大学経済研究所主催

事務局：立教大学経済研究所

Tel: 03-3985-4121

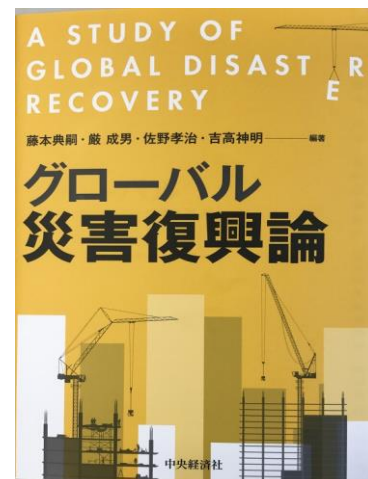
Email: r-inst-e@rikkyo.ac.jp

参加自由

開催趣旨

近年、世界各地で自然災害が頻発し、災害によって破壊された人々の生業と地域経済の復興に資する災害復興政策の必要性が高まり、災害復興関連研究も進んでいる。その研究の一つの帰結点として「自然災害が有する強い歴史性や地域性ゆえに、災害からの復興も当該被災地域固有の社会経済システムのレジリエンス状態に強く規定される」と指摘されている。

本シンポジウムでは、日本、中国、アメリカの研究機関において、災害復興と地域発展に関する研究を行っている研究者らをお招きし、世界各国の災害復興過程と政策に関する国際比較研究の成果を公表し、災害に強い強靱な都市・地域の可能性について議論する。



講師紹介

(1) 山本大策 (Yamamoto Daisaku)



・所属・職位：Associate Professor of Geography and Asian Studies, Director of the Asian Studies Program, Colgate University, USA.

・学位：PhD, University of Minnesota, 2006

・専門領域：Human Geography, Economic Geography

(2) 王 群智 (Wang Qunzhi)



・所属・職位：中国西南交通大学交通運輸与物流学院・副教授，
物流工程専攻・学科長

・学位：東京工業大学・博士，2005年12月。

・専門領域：物流計画，サプライチェーンマネジメント，マテリアルハンドリング

(3) 佐野孝治 (Sano Koji)



・所属・職位：福島大学経済経営学類・教授，
経済経営学類長

・学位：慶応義塾大学経済学研究科・博士課程，1995年3月

・専門領域：経済政策，開発経済学

(4) 朱 哲 (Zhu Zhe)



・所属・職位：中国広東石油化工学院・理学部地理学科・講師

・学位：韓国教員大学校・博士（理学），2012年8月

・専門領域：地理学，自然地理

(5) 楊 禾 (Yang He)



・所属・職位：中国四川大学芸術教育センター・副センター長

・学位：聖心女子大学・博士，2010年3月

・専門領域：多文化音楽教育，民族音楽学

(6) 藤本典嗣 (Fujimoto Noritsugu)



・所属・職位：東洋大学国際学部・教授

・学位：九州大学大学院経済学研究科・博士（経済学），2004年1月

・専門領域：経済地理学，経済政策，都市システム，災害復興学